

# 伏山ってええやん！

～ペアで、グループで、みんなで、話し合い 問題解決する力をつける～

2020年2月7日（金）13:30～

富田林市立伏山台小学校

## 1. 伏山 STEPS ～育てたい情報活用能力の5つの要素～

### S スキル

コンピューターや図書などのさまざまな情報手段を活用するための基礎的な知識・技能を身につける。

### T ツール

収集した情報を精査し、比較・分析する。

### E エクスプローラ

自分の考えをまとめ表現し、発信する。

### P プログラミング

コンピューターの特性をいかして問題解決する手順を理解する。

### S セキュリティー

情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用する。

## 2. 授業づくりのために大切にしたい視点

- ・児童の実態把握
- ・各学年で育てたい力の明確化
- ・子どもたちが、主体的かつ対話的に取り組むことができるような具体的な手だて
- ・授業展開の仕方、効果的な発問、指示・個別の支援
- ・ワークシート、ホワイトボード、ICT機器(PC・タブレット)の活用
- ・「聞く」「話す」及び発言する際の掲示物(あいうえお)の活用
- ・ペアやグループ、学級全体での話し合いの際の話型の提示
- ・伏山台小学校スタンダード 基礎基本を活用
- ・スカイメニュー、ロボットプログラミング、デジタル教材、アンプラグド教材の活用

### ICT 機器を活用した授業づくり

- スカイメニューの活用
- ロボットプログラミング
- タブレット、デジタル教材

子どもの思考を可視化し、ペアやグループ、クラス全体でも共有することで活発な話し合い活動を行う

### UDを取り入れた授業づくり

- 合理的配慮ユニバーサルデザインの授業づくりチェックシート
- 視覚支援
- 基礎的環境整備
- ビジョントレーニング
- 視機能スクリーニングテスト
- 読み書きスクリーニング(低学年)

子どもたちが安心して学習できるようにホワイトボードなどで授業の流れを提示する

### 地域の力を活用した授業づくり

- 総合的学習・生活科を中心とした

『伏山ってええやん！』

身近な地域の課題に注目し、プログラミング的思考を身につけながら地域の問題解決に取り組む

